

保健福祉課

港区保健福祉基礎調査について

1 調査の目的

保健福祉サービスの対象となる区民の実態やニーズを明らかにし、令和2年度に予定している港区地域保健福祉計画、港区高齢者保健福祉計画、港区障害者計画、第8期港区介護保険事業計画、第6期港区障害福祉計画（第2期港区障害児福祉計画）の策定等のための基礎資料として活用します。

2 調査対象

(1) 調査対象及び対象人数等（予定）

調査対象		調査方法	人数等
高齢者	高齢者 (65歳以上の方、ただし次の(ア)(イ)(ウ)の方を除く)	無作為抽出※	2,000
	65歳以上の次の(ア)～(ウ)の方		2,000
	(ア) 基本チェックリストにより介護予防・日常生活支援総合事業対象者と判断された方	無作為抽出※	560
	(イ) 要支援認定を受けている方 (在宅で生活をしている方)	無作為抽出※	700
	(ウ) 要介護認定を受けている方 (要介護1～3の在宅で生活をしている方)	無作為抽出※	740
	介護保険事業所 (令和元年9月に港区被保険者に対して、居宅介護支援、居宅サービス、入所(入居)実績がある区内の各事業所)	全数調査	250
障害者	身体・知的・精神障害者 (障害者手帳所持者のうち18歳以上の方)	全数調査	6,090
	障害児(18歳未満の方)	全数調査	420
	難病患者等(18歳以上の方)	全数調査	1,000
一般区民	上記以外の15歳から64歳までの方	無作為抽出※	3,000
計			14,760

※無作為抽出は、令和元年9月1日時点の住民基本台帳等から行います。

(2) 調査方法

ア 発送

調査対象者に調査票を郵送します。

イ 回答方法

調査対象者が郵送又はインターネットにより回答します。

3 今後のスケジュール（予定）

令和元年10月1日	広報みなど、港区ホームページで調査の実施について 区民に周知
10月中旬から	調査開始
11月上旬まで	調査票回収
11月中旬から	調査結果の分析
令和2年1月～2月	報告書の作成